

組合員各位

令和 3年 9月 6日  
岐阜県自動車車体整備協同組合  
理事長 平野 将告

(案)

## コロナ禍における事業開催に関するガイドライン

### 【目的】

アフターコロナ、ウィズコロナによるニューノーマルの構築にWEBを活用する事（HP事業の改善）に加え、従来の対面（リアル）講習に加え、オンライン講習の開催、リアル+オンライン講習を同時に行うハイブリット講習の開催と住み分けが必要になった。

ハイブリット講習やオンライン講習の場合、新たにWeb会議システムを操作する必用があり、その習熟度に個人差があり講習の円滑な実施に支障をきたす恐れがある。

そのため、本来講習事業を担当する事業委員会のみではなく、各委員会や各班等によるサポートが必要となる。

さらには、中央会の補助金事業を活用する事業においては、当組合だけで中止などを決めてしまうことは、今後の中央会の補助金事業の活用においても非常に不利な立場になることが思料され、極力何らかの形で開催することが望ましいと思われる。

故にガイドラインをベースに今後の事業を考えるのが有効と思われた為、本ガイドラインが必要となった。

### 1. 対面講習及び対面事業において

#### A. 開催条件について

- ・開催予定日に開催場所に、まん延防止等重点措置（以下まん防）及び緊急事態宣言が発出されている場合は、特措法第24条第9項に基づく

要請に従い開催するものとする。

(定員を会場定員の半数以内、開催時間 2 1 時まで等)

(但し、市町村や県独自の緊急事態宣言時のみの場合、組合事業は不要不急な活動では無い為、基本開催の方向とする)

- ・参加募集はまん防・緊急事態宣言期間中でも基本的に実施するが開催条件及び延期・中止の可能性も記載するものとする

## B. 他県より来岐の講師やスタッフへの対応について

- ・講師等がまん防及び緊急事態宣言の発出されている地域より来岐する場合は、(来岐 20 日前まで渡航歴がないこと) 来岐 7 日前位に民間の PCR 検査(講師の検査費用は組合負担)を受けてもらい、当日の健康診断(体温チェック等)に加え、抗体検査・抗原検査等(検査キットは組合準備)を受けていただく。なお、ワクチン接種証明書の交付を受けていれば提示していただく。
- ・講師およびスタッフから講習開催を中止または延期依頼された時は、その講師およびスタッフの所属する団体及び企業のガイドラインに従った事と理解するため所属団体及び企業のガイドライン(抜粋)の提出を求める。所属団体及び企業のガイドラインが無い場合は当組合のガイドラインに沿うものとする。

## C. 同県の講師やスタッフへの対応について

- ・岐阜県にまん防及び緊急事態宣言が発出されている場合は、(開催 20 日前まで渡航歴がないこと) 開催 7 日前位に民間の PCR 検査(講師の検査費用は組合負担)を受けてもらい、当日の健康診断(体温チェック等)に加え、抗体検査・抗原検査等(検査キットは組合準備)を受けていただく。なお、ワクチン接種証明書の交付を受けていれば提示していただく。
- 講師およびスタッフから講習開催を中止または延期依頼された時は、その講師およびスタッフの所属する団体及び企業のガイドラインに従った事と理解するため所属団体及び企業のガイドライン(抜粋)の提出

を求める。所属団体及び企業のガイドラインが無い場合は当組合のガイドラインに沿うものとする。

#### D. 参加者（会員及び賛助会員）対応について

- ・会場は参加者の人数に合わせて適切な空間を確保できるものとする。
- ・（開催20日前まで渡航歴がないこと）当日は、健康診断（体温チェック等）の実施、マスク着用、アルコール消毒など自己責任の元、感染対策を十分に行ってもらおう。
- ・参加者の連絡先（携帯電話等）を受付時に記載させ、これを組合事務局にて14日間管理する。開催から15日たって感染の報告がない場合は連絡先等の個人情報、組合が責任をもって廃棄する。（但し、以前より把握している情報を除く）

#### E. 総合的に

- ・当組合の講習会及びその他の事業は、出来る限りの感染対策を実施した上で開催するものであり、新型コロナウイルスに感染しても当組合は責任を負いません。
- ・事業への参加の可否は、組合員および賛助会員の自己責任でお願いします。

## 2. ハイブリット講習やハイブリット事業において

#### A. 開催条件に付いて

- ・対面事業案に基本準ずる

#### B. 他県より来岐の講師やスタッフについて

- ・対面事業案に基本準ずる

#### C. 同県の講師やスタッフについて

- ・ 対面事業案に基本準ずる

#### D. 受講および参加の賛助会員について

- ・ ハイブリット開催なので、対面事業部分のみ対面事業案に準ずる。
- ・ オンライン事業部分においては、オンライン参加の組合員及びスタッフは、ネット回線の環境や通信状況により参加出来ない場合等、自己責任での参加となります。なお、本組合は一切の責任を負いません。
- ・ なお、大規模システム障害の発生等により本組合が講習会等を中止した場合のみ受講料の返金を行います。それ以外はいかなる理由があろうとも返金等のキャンセルは行わない。
- ・ オンライン講習には、組合が推奨する Web 会議システム（ZOOM）を使用することとし、極力有料プランを使用して参加者に不具合やストレスを与えないことに努める。
- ・ なお、リアル(対面)との同時運営となるため各委員会、各班等への応援要請を当事業を企画した委員会を出すことができる。
- ・ 応援要請を承諾した委員会及び班は、オンライン事業に関する補助としてカメラマンやオンライン接続の支援を行う。
- ・ オンラインの接続方法などは当事業の企画した委員会が参加者に告知するものとする。

#### E. 総合的に

- ・ 対面事業と同じ部分はあるが加えてハイブリットな為、どうしても運営スタッフ不足が懸念される。又、カメラマン等不慣れな部分も露呈すると推測され、更なるルーティン化が必須に思われる。
- ・ 目論見的には対面部分はその場で体感したい人、オンライン部分は現地で体感したいが感染リスクや往復時間の節約を目的とした人が参加すると思われる
- ・ 受講金額などもどうするか（食事代含の場合などに課題は残る）

### 3. オンライン講習やオンライン事業について

#### A. 開催条件に付いて

- ・ 接触がないので大規模システム障害、災害等が無い限り開催することになる。

#### B. 他県の講師やスタッフについて

- ・ 基本現地からの配信なので各自管理責任となる。

#### C. 同県の講師やスタッフについて

- ・ 基本現地からの配信なので各自管理責任となる。

#### D. 受講および参加の賛助会員について

- ・ ハイブリットのオンライン部分に基本準ずるが、撮影などは講師が準備することから企画した委員会以外に要請をすることはまず無いと考えられる。

#### E. 総合的に

- ・ 感染リスクがほぼないこのプランは基本予定通りに開催することができるのが最大のメリットである。  
しかし、オンラインのみであるため、どうしても対面型に特化した講習事業などは効果が微妙になる可能性が大きい、また長時間は厳しいと感じる事が多くできれば開催回数を増やした講習事業が好ましい。
- ・ 講習及び開催事業の内容によっては数人集まって開催するパターンも考えられる為、集まる場合は各自管理責任の元、集まる事が最低条件となる、更に誰が集まったのかは組合事務局に報告する必要があると考えられる。

# 本ガイドラインに関する判断基準表

1. 2. 3. において、下記の具体的な判断基準を用います。そして実際の詳細条件（内容・環境・必要性など）を加味した上で、理事長が最終判断いたします。

## 記

【緊急事態宣言以上の場合】

		リアル講習	ハイブリッド 対面 10 名以下	WEb 講習 ※対面 5 名以下
1. 時間	2 時間以内	×	×	○
	2 時間以上	×	×	×
2. 換気	設備あり	×	×	○
	設備なし	×	×	×
3. 人数	30 名以内	×	/	/
	31 名以上	×		
4. 固定席	常に密にならない	×	×	○
	一時的に密になる	×	×	×
	合否	×	×	△

【緊急事態宣言中の場合】

		リアル講習	ハイブリッド 対面 10 名以下	WEb 講習 ※対面 5 名以下
5. 時間	2 時間以内	△	○	○
	2 時間以上	×	△	○
6. 換気	設備あり	○	○	○
	設備なし	×	×	△
7. 人数	30 名以内	△	/	/
	31 名以上	×		
8. 固定席	常に密にならない	△	○	○
	一時的に密になる	×	×	△
	合否	△	○	○
		又は ×	又は △	

【まん延防止等重点措置の場合】

		リアル講習	ハイブリッド 対面 10 名以下	WEb 講習 ※対面 5 名以下
9. 時間	2 時間以内	○	○	○
	2 時間以上	△	○	○
10. 換気	設備あり	○	○	○
	設備なし	×	△	○

11. 人数	30名以内	○	/	/
	31名以上	△		
12. 固定席	常に密にならない	○	○	○
	一時的に密になる	△	△	○
	合否	○ 又は △	○	○

【県独自の非常事態宣言の場合】

		リアル講習	ハイブリッド 対面 10名以下	WEb 講習 ※対面 5名以下
13. 時間	2時間以内	○	○	○
	2時間以上	○	○	○
14. 換気	設備あり	○	○	○
	設備なし	△	○	○
15. 人数	30名以内	○	/	/
	31名以上	○		
16. 固定席	常に密にならない	○	○	○
	一時的に密になる	△	○	○
	合否	○	○	○